とて棺蓋まで[illegible]とも法法一ケ寺でも出来の時まで
諸親人の方々も和を求め出家遁世の後ハ思ひ
られつゝ乱世法滅の時もて出門出家をも
脱いて中世の廣宗と[illegible]ハ手法[illegible]
和づゝまらく又豊長なるべき人ハ生ひ立ちを拝命願
人信ゝゝゝ山徒と初宗宗師として伊勢宗文の結
書を四ツすゝを拝領なるべきハ三千の衆徒
の豊長ハ宗家拝つまるの宗堂一宗又右面なる
子信宗を拝ゝゝ者ゝゝ乳母の如廣信徒宗徒

近習なる故稱氏の名を假ゝて宗家を拝ゝ故ゝ宗
ゝ之つ衆徒も自ら酒色を好ゝ者ゝ[illegible]ゝを紀ず
ゝゝゝゝく世法の行法を求ゝて稱門の徒と称ゝ
砂つの宗和を好ゝゝゝゝ之宗稱ゝ日信
南方師弘法方師ゝ和ゝ法ゝ[illegible]ゝ時[illegible]宗
を行ゝ内教ゝ故信ゝ[illegible]ゝ師ゝ和ゝ之宗を
信ゝ者ゝ稱ゝを尋ゝゝ[illegible]ゝ師ゝ拝
砂方宗と法ゝゝゝゝ比叡山を建ゝ[illegible]ゝ
稱ゝ宗[illegible]ゝを法ゝゝ[illegible]ゝを紀ゝ棺ゝ[illegible]ゝ稱